

恒温槽用防食防錆剤クリアーバス 1-3072-01

<製品資料>

物質名：Clear Bath 105540 CAS番号：68424-85-1 EPA登録番号：1839-32
コード：62337 キー：904276-0 発行日：1988年7月7日 貨物分類：可燃性液体
[C_nH_{2n+1}N(CH₃)₂CH₂C₆H₅]Cl⁻ 化学名：n-アルキルジメチルベンジル塩化アンモニウム、塩化ベンザルコニウム（塩化第四アンモニウム）

1-成分

	重量%	TWA/TLV
n-アルキル（50% _{c14} 、40% _{c12} 、10% _{c16} ）ジメチルベンジル塩化アンモニウム（CAS番号：8001-54-5）	50.0	未確認
エタノール（CAS番号：6417-5）	9.5	ACGIH許容濃度 100ppm
メタノール（CAS番号：67-56-1）	0.5	ACGIH許容濃度 200ppm（皮）
水（CAS番号：7732-18-5）	40	

2-物理的性質

外観・匂い・pH：淡黄色液体、ほのかなアンモニア臭 粘度：42cps（B型）
融点または凝固点：15流動点 沸点：173～212°F（78～100℃）
蒸気圧（mmHg）：44mm（68°F：20℃） 蒸気密度（空気=1）：1以上
水への溶解性：完全に可溶 揮発分（重量%）：50
比重（水=1）：0.96 蒸発速度（酢酸ブチル=1）：1以下

3-危険性情報（燃焼性および爆発性）

引火点：105°F（40℃）PMCC 発火点：698°F（370℃）
爆発限界（%）下限：3.3 上限：19.0
消化剤：泡 「アルコール」泡 CO₂ 粉末
水噴霧 その他
特殊消火方法：MSHA/NIOSH承認自給式呼吸器を着用しなければならない。容器が炎にさらされた場合は散水して冷却する。
異常な燃焼・爆発の危険：燃焼生成物は毒性。過熱溶液の蒸気は着火源に達すると逆火する危険性がある。空気と爆発性混合物を生成する。

4-有害性情報

健康指標勧告TWA（8時間労働の最大時間加重平均濃度）：メタノール：200ppm、
エタノール：100ppm

過度の暴露の影響：

吸入した場合：溶剤の蒸気または霧状の製品の吸入により粘膜が炎症するおそれがある。
眼に入った場合：直接入った場合は眼が激しく損傷するおそれがある。腐食性。
皮膚に付着した場合：繰り返し付着した場合は激しい炎症を生じるおそれがある。
飲み込んだ場合：直ちに口、咽、腹部に痛みを感じ咽頭がひどく腫れる。骨格筋が麻痺し呼吸能力への影響、循環器のショック、痙攣を起こす。死亡する場合がある。

応急措置：

吸入した場合：流水で取り除く。呼吸が停止している場合は人工呼吸を行う。呼吸困難な場合は酸素吸入を行う。医師の診察を受ける。

眼に入った場合・皮膚に付着した場合：眼に入った場合はいかなる場合も直ちに大量の水で15分間洗い流し、医師の診察を受ける。皮膚に付着した場合は石鹼と水で完全に洗浄する。

飲み込んだ場合：飲み込んだ人の意識がある場合、大量の水を飲ませる。すぐに医師の診察を受ける。（10節 医師への注意参照）

恒温槽用防食防錆剤クリアーバス 1-3072-01

5-反応性

安定性：安定 回避条件：N/A

有害な分解生成物：熱分解：炭素酸化物または窒素酸化物、毒性の高い塩化水素ガス

有害な重合：発生しない 回避条件：N/A

不適合性（回避物質）：強酸化剤または強還元剤

爆発を生じうる添加物：その他

6-漏出時の措置

漏出時の措置：着火源をすべて取り除く。MSHA/NIOSH承認の呼吸器を着用する。自給式呼吸器が好ましい。漏洩物は不活性物質（砂、土など）で囲い、液体と固体を別々に回収容器か廃棄容器に移す。漏洩物が下水、開放水域に入らないようにする。注意：床が滑りやすくなることがある。

廃棄物処理方法：液体はハロゲンおよび窒素の含有量に応じて承認された装置で焼却する。埋め立てが必要な場合は、安全に埋め立てる。埋め立て汚染物を囲う堤防の材質は、溶剤の可燃性を考慮し、現在の地域、州および国の規制に準拠するものとする。

7-特別保護情報

換気の種類：汚染物質の放出箇所では防爆排気。

呼吸用保護具：換気が常に十分行われていれば不要。換気が不十分な場合、濃縮蒸気が生じる箇所ではMSHA/NIOSH承認の水用呼吸器を使用する。

保護手袋：防水性 保護眼鏡：飛沫防止眼鏡（ANSI Z 87.1 1979）

その他の保護具：防水エプロン、洗眼設備、非常用シャワー

8-保管およびラベリング

保管温度：最高140F 屋内：可 過熱：不可

冷蔵：不可 屋外：可

注意：承認区域（換気されている）で容器内に保管する。容器はすべて開封前に地面に置くこと。

容器から別の容器へ物質を移す際に高濃度の蒸気に暴露する可能性がある。

9-毒性情報

急性毒性、経口、ラット：LD50、894mg/kg

急性毒性、経口、ウサギ：LD50、961mg/kg

急性毒性、経口、イヌ：LD50、970mg/kg

皮膚刺激性、ウサギ：中程度ないし激しい刺激

眼刺激性、ウサギ：中程度ないし激しい刺激

10-その他の情報

医師への注意：

急性の影響には粘膜の損傷、重篤な咽頭浮腫および腐食性試薬によるショックが含まれる場合があります。アルコールは毒性を増大します。遅発影響には生命の危険がある呼吸器の麻痺、発作および心臓、肝臓、腎臓の壊死または脂肪変化があります。